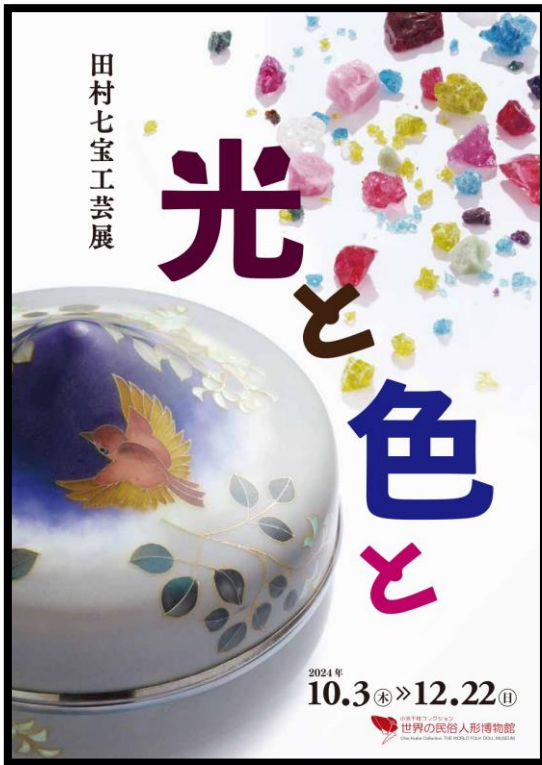


報道関係者各位

2024年8月吉日 発信

平素より世界の民俗人形博物館の活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。当館で開催予定の企画展に関してのご案内をいたします。

つきましては、情報の告知及び取材等のご対応をいただきたく、よろしくお願い申し上げます



企画展示名

「田村七宝工芸展 光と色と」

2024年10月3日(木) - 12月22日(日)

【期間中のイベント】※詳細は別紙

田村有紀ギャラリートーク

10月26日(土)

工芸体験ワークショップ

10月27日(日)

展示会名 「田村七宝工芸展 光と色と」

会 期 2024年10月3日(木) ~ 12月22日(日)

開館時間 9:00 ~ 17:00 (最終入館は閉館30分前まで)

入館料 700円

※高校生以下及び18歳未満、身体障害者手帳等をお持ちの方、須坂市内70歳以上の方とその介助者は無料

会 場 世界の民俗人形博物館 〒382-0031 須坂市大字野辺 1367-1

休館日 水曜日

《お問い合わせ》 小池千枝コレクション世界の民俗人形博物館

〒382-0031 長野県須坂市大字野辺 1367-1

TEL. 026-245-2340 FAX. 026-245-2341

E-mail doll@culture-suzaka.or.jp HP <http://www.culture-suzaka.or.jp/doll/>

館長：永井 毅

学芸員：五味大樹 (担当者)

展示概要

金、銀、銅や鉱物で構成される七宝(しっぽう)は、宝石で描くとまで言われる工芸品です。日本では尾張(現在の名古屋市)に住んでいた梶 常吉(つねきち)が1833年に七宝の作り方を発見したことから始まります。その後、パリ万博にて日本の七宝焼が紹介されて以来、世界各地の万博に日本から多くの七宝焼が出品され、日本を代表する伝統的な工芸品「七宝」は海外でも高い評価を得ました。本展は、1883年より続く尾張七宝・七宝焼の窯元「田村七宝工芸」の作品を紹介します。3代目田村幸夫氏の時代から現在の5代目田村有紀氏の作品と当館所蔵の小池千枝氏(元文化服装学院学院長)関連の服飾資料を合わせて展示します。



1



2



3

作品名

- 1、四代目 田村丈雅「紫陽花文様七宝花瓶」
- 2、五代目 田村有紀「満ちる七宝宝石箱」
- 3、四代目 田村丈雅「蓋物」

展示作品(130点予定)

※展示状況により展示数が変わる場合がございます。

開催期間中のイベント情報、取材依頼

10月26日(土)13:30~14:30

「田村有紀ギャラリートーク」 参加無料

田村七宝工芸 5代目田村有紀氏によるギャラリートークです。
作品解説や七宝工芸についてトークします。

10月27日(日)10:00~/13:00~

「工芸体験 ワークショップ」 参加費 2,000円(箱込み)

5代目田村有紀氏・太田美由紀氏を講師にブローチ・ネックレスど
ちらか好きものをお選びいただいて本格的な七宝作品を作ります。
※要予約



完成見本

上記イベント開催日と合わせて作家在館日 9月30日(月)午後~
取材をお願い申し上げます。※取材のお申し込みは当日9時30分
までに、お電話またはメールにてご連絡をお願い致します。

[TEL:026-245-2340](tel:026-245-2340) (休館日 水曜日) email: doll@culture-suzaka.or.jp

作家プロフィール



五代目 田村有紀 YUUKI TAMURA

作家プロフィール

武蔵野美術大学 建築学科にてデザインや人の生き方・暮らし方を学ぶ。在学中から表現の幅を広げるべく七宝制作と同時にライブアーティストとして活動。他業種を多数経験の後、2015年本格的に七宝職人へ。ブランド立ち上げ、全国伝統的工芸品公募展入選等 受賞多数。2020年個展「Cutting-Edge」開催。スヌーピー七宝パネル、ディズニー&ピクサー映画「マイエレメント」七宝額制作など、作品発表からコラボ、講演会など挑戦を続け先駆者であることを軸に活動している。「宝石のようだ」と形容される七宝。季節感の移ろいや瞬間瞬間の色鮮やかな想いを作品を通して共感していただけたら幸せです。

主な受賞歴

- 2008年 日本七宝作家協会にて「COTTON 七宝花瓶」入選
- 2015年 JAPAN POPCLUTURE AWARDにて「エビフライ七宝髪留め」入賞
- 2017年 日本七宝作家協会にて「不死鳥七宝花瓶」入選
- 2018年 七宝新作展にて「葉脈文様七宝変形額」愛知県あま市教育委員会教育長賞 受賞
- 2021年 全国伝統的工芸品公募展にて「七宝ホーンスピーカー -流線-」入選
- 2021年 日本和 문화 グランプリにて職人グループ「凧丸」にて特別賞受賞
- 2022年 全国伝統的工芸品公募展にて「孔雀文様七宝宝石箱」入選
- 2023年 七宝町七宝焼新作展に作品出展「満ちる七宝棗」が議会議長賞受賞

五代目 田村有紀 略歴

- 2007年 在学中制作した習作「金魚七宝花瓶」が好評を得る
- 2008年 日本七宝作家協会展にて「COTTON 七宝花瓶」入選
- 2008年 在学中から音楽活動を開始し CD 各種リリース、オリコン入り(以下省略)
- 2008年 武蔵野美術大学 卒業
- 2016年 七宝ジュエリーブランド「SHIPPO JEWELRY -TAMURAWHITE-」を立ち上げ
- 2015年 JAPAN POPCLUTURE AWARD にて「エビフライ七宝髪留め」入賞
- 2017年 日本七宝作家協会展にて「不死鳥七宝花瓶」入選
- 2017年 クラウドファンディング 163%にて達成、七宝焼を広める映像を制作
- 2017年 愛知県×JR 東海の観光キャンペーンにてポスターに起用 JR 東海沿線上に掲載
- 2018年 七宝新作展にて「葉脈文様七宝変形額」愛知県あま市教育委員会教育長賞 受賞
- 2018年 講演会の依頼が増える(以下省略)
- 2019年 BeautyJapan コンテスト東京大会にて「ベストビジネスウーマン賞」受賞
- 2019年 BeautyJapan コンテスト日本大会にて「グランドチャンピオン」受賞
- 2019年 徳川美術館にて国宝 源氏物語とのコラボレーション展示開催(グループ展)
- 2019年 スヌーピーの七宝パネルを制作、銀座三越にてお披露目
- 2020年 徳川美術館にてお雛様とのコラボレーション展示開催(グループ展)
- 2020年 名古屋松坂屋本店にて個展「Cutting-Edge」開催(個展)
- 2021年 全国伝統的工芸品公募展にて「七宝ホーンスピーカー -流線-」入選
- 2021年 寺田倉庫ギャラリーWHAT CAFE にて「24molos」に作品出展
- 2021年 日本和文化グランプリにて職人グループ「凜丸」にて特別賞受賞
- 2021年 コレド室町3にて日本和文化グランプリ優秀作品展に出展
- 2021年 あま市七宝焼アートビレッジにて七宝町七宝焼新作展に作品出展
- 2022年 全国伝統的工芸品公募展にて「孔雀文様七宝宝石箱」入選
- 2022年 国立美術館にて作品展示
- 2022年 「ヒカリスク伝統工芸に未来のヒカ리를」展示開催(グループ展)
- 2023年 七宝町七宝焼新作展に作品出展「満ちる七宝棗」が議会議長賞受賞
- 2023年 クラウドファンディングにて 2803000 円達成 (113%)
- 2023年 ディズニー & ピクサー映画「マイエレメント」ポスタービジュアルを制作、名古屋ミッドランドスクエアにて公開
- 2023年 MUFG 工芸プロジェクト「持続可能な未来のために—工芸の伝統と革新」展に作品選出
- 2024年 MUFG 工芸プロジェクト展示が Art Collaboration Kyoto (ACK) にて受賞作品展示 など、京都、東京、名古屋、パリと巡回